

平成30年度（4月入学）
学生募集要項

Academic Year 2018 (April Admissions)
Student Application Guidelines

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）
Shinshu University, Graduate School of Science and Technology (Master's Program)

〔繊維学専攻〕
Department of Textile Science and Technology

〔一般選抜（推薦特別枠・一般枠）〕
General Selection (Recommendation Quota/General Quota)
〔外国人留学生特別選抜〕
Foreign Student Special Selection

〔博士課程教育リーディングプログラム〕
Advanced Leading Graduate Program

ファイバールネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成
Global Leader Program for Fiber Renaissance

履修生募集要項
Student Application Guidelines



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

〔上田キャンパス〕
Ueda Campus

信州大学大学院入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化, 豊かな自然環境のもと, 地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は, 総合大学の特色を生かし, 国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため, 以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち, さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で, 専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性, 論理的な思考力, 豊かな人間性を備え, 様々な分野でリーダーシップを発揮し, 活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち, 創造力を活かし, グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化, 深化させたい人

2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り, 各研究科の特性に応じた公正かつ適切な方法で入試を実施し, 大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的に評価します

個人情報利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については, 入学者選抜のほか, 次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお, 調査・研究及び結果の発表に際しては, 個人が特定できないように処理します。

総合理工学研究科入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的・科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

繊維学専攻入学者受入方針

繊維学専攻では、総合理工学研究科および繊維学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人で、高い志を持ち、現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術の基礎的あるいは応用的研究に積極的に取り組む学生
2. 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指し、明確な目的意識と強い勉学意欲を持ち、進化する科学技術に対応するように、より高い専門的・実践的能力を得ることを目指していく学生
3. 地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持った学生

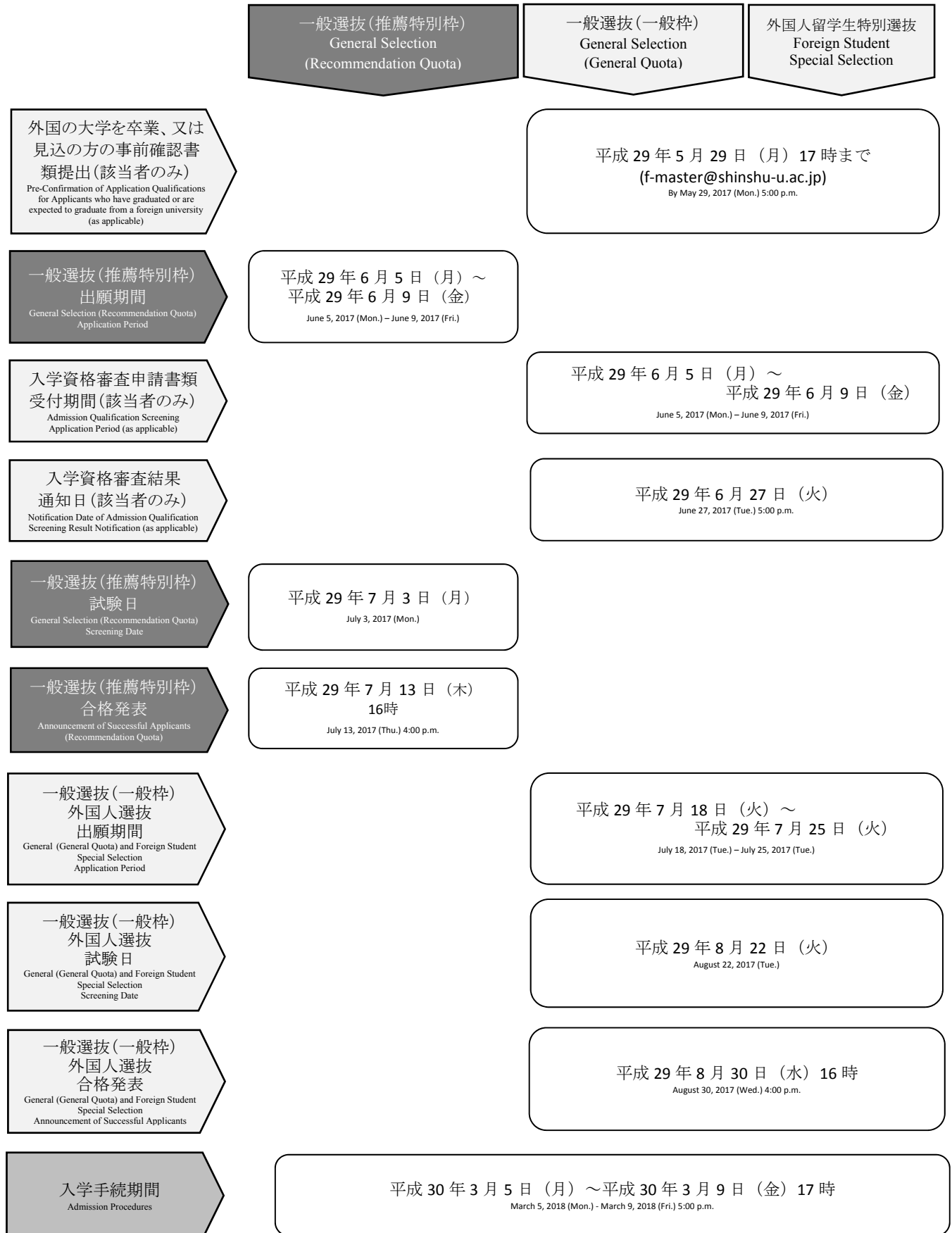
総合理工学研究科は、次の専攻から構成されています。

専攻名	お問い合わせ先
<理学専攻> 数理・自然情報科学分野 物質基礎科学分野 地球生物圏科学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458
<工学専攻> 機械システム工学分野 電気電子工学分野 土木工学分野 建築学分野 物質工学分野 情報工学分野 環境機能工学分野	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056
<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304
<農学専攻> 生命機能科学分野 食品生命科学分野 生物資源科学分野 環境共生分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310
<生命医工学専攻> 生命工学分野 生体医工学分野	〒390-8621 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室(学務課大学院室) Tel 0263-37-2863

* 本募集要項は、繊維学専攻について記載しています。他の専攻については、表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

平成 30 年度 4 月入学 総合理工学研究科 (修士課程) 繊維学専攻
 April 2018 Admission Graduate School of Science and Technology (Master's Program) Department of Textile Science and Technology
 入学者選抜日程の概要

Outline of Entrance Exam Schedule



信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程) [一般選抜(推薦特別枠・一般枠)]

【出願にあたって】

- ・一般選抜（推薦特別枠）に不合格となり，一般選抜（一般枠）への出願を希望する場合，出願手続，入学検定料が免除されます。入学志願票「一般枠出願希望」チェック欄に，推薦特別枠不合格の場合，一般枠への出願希望の有無をチェックしてください。
- ・出願に必要な様式はホームページよりダウンロードし，パソコンに保存してから必要事項を入力後，印刷してください。 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/graduate/abroad.htm>
- ・A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方，PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。
- ・出願書類は手書きでも構いません。

1. 募集人員

分野名	分野ごとの募集人員の概数	募集人員
先進繊維・感性工学分野	38	160
機械・ロボット学分野	19	
化学・材料分野	71	
応用生物科学分野	32	

試験の成績によっては，分野ごとの合格者数が募集人員の概数を，上回る場合，下回る場合があります。

2. 出願資格

2-1 推薦特別枠

出願できる方は，それぞれの分野の専門教育を受け，学業成績が優秀で人物・健康状態ともに良好であり，合格した場合は必ず入学できる方で，次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む）により平成30年3月までに学士の学位を授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第1号）

2-2 一般枠

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む）により学士の学位を授与された方又は平成30年3月までに授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において，外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第4号）

- (6) 平成30年3月までに外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方又は授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 旧制学校等を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校，海上保安大学校，気象大学校など，各省大学校を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号，昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で，平成30年3月31日までに22歳に達する方（施行規則第155条第1項第8号）

施行規則：学校教育法施行規則

※注 外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は，確認のため事前に信州大学繊維学部内信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室（f-master@shinshu-u.ac.jp）へ，入学志願票，卒業（見込）証明書及び成績証明書を，平成29年5月29日(月)17時までに提出して下さい。

3. 入学資格審査（一般枠対象者のみ）

「2. 出願資格」の2-2(10)により出願する方については，以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(10)の審査を要する方は「短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者，その他の教育施設の修了者等で平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

3-1 入学資格審査申請書類

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし，必要事項を記入してください。
卒業又は修了証明書 成績証明書	最終学歴が短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は，当該卒業又は修了した短期大学長，学校長又は教育施設長が作成し，厳封したものを提出してください。 なお，大学学部にて在学していた経歴のある方は，当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し，厳封したもの。ただし，本学にて在学していた方は不要。）を併せて提出してください。
学習歴，活動歴 実務経験歴等	現在までの学習歴，活動歴，実務経験歴等(以下「学習歴等」という。)について，具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお，学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また，学習歴等に関連する著書，論文，報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学，高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関，教育機関，企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に，82円分の切手を貼り，郵便番号，住所及び氏名を明記してください。(海外在住者は不要です。)

3-2 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成 29 年 6 月 5 日(月)から 平成 29 年 6 月 9 日(金) 17 時 (必着) まで	平成 29 年 6 月 27 日(火)	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合の受付時間は 9 時から 17 時まで (12 時から 3 時を除く。) とします。
- * 郵送の場合は, 6 月 9 日 (金) 17 時までに到着したものを受け付けます。
- * 申請書類等を郵送する場合は「簡易書留速達郵便」とし, 封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。
- * 海外在住者は入学資格審査結果をメールにて通知します。

4. 出 願 手 続

4-1 出願期間及び書類提出先等

選抜区分	一般選抜 (推薦特別枠)	一般選抜 (一般枠)
出願期間	平成 29 年 6 月 5 日(月)から 平成 29 年 6 月 9 日(金) 17 時 (必着) まで	平成 29 年 7 月 18 日(火)から 平成 29 年 7 月 25 日(火) 17 時 (必着) まで
試験日	平成 29 年 7 月 3 日 (月)	平成 29 年 8 月 22 日 (火)
書類提出先	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	

- * 出願書類等を持参する場合の受付時間は 9 時から 17 時まで (12 時から 13 時を除く。) とし, 土曜日及び日曜日は受け付けません。
- * 郵送の場合は, 出願期間最終日 17 時までに到着したものを受け付けます。
- * 出願書類等を郵送する場合は「簡易書留速達郵便」とし, 封筒の表に『大学院修士課程入学願書在中』と朱書してください。

4-2 出願書類等

「●」: 全員提出 「該当者」: 該当者のみ提出 「-」: 提出不要

出願書類	一般選抜 (推薦特別枠)	一般選抜 (一般枠)
①入学志願票 (様式はホームページへ掲載) 受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取れるアドレスを入学志願票にはっきりと記載する。(メールでの受験票送付を希望しない場合には⑥の受験票送付用封筒を提出)	●	●
②受験票 (様式はホームページへ掲載) 詳細は様式に記載	●	●
③出願資格を証明する書類(原本) 卒業または修了(見込)証明書, 学位授与(見込)証明書等 <信州大学繊維学部卒業(見込)生, 入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成, 厳封したものを提出。 「2. 出願資格」2-2 (2)により出願する方は, 学士の学位授与証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)又は学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長発行)か, 学位授与申請受理証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)を提出。	該当者	該当者
④成績証明書 <信州大学繊維学部卒業(見込)生, 入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し, 厳封したものを提出。 編入学をされた方は, 編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出。	該当者	該当者

⑤入学検定料納付確認書(A票) (様式はホームページへ掲載) 振込み期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 出願期間最終日に金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みが出来ず、持参により提出する方に限り、現金納付を受け付けます。	● <振込み期間> 平成29年5月29日～ 平成29年6月9日まで	● <振込み期間> 平成29年7月10日～ 平成29年7月25日まで
⑥受験票返信用封筒 (メールでの受験票送付を希望しない場合に提出。) 長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。	該当者	該当者
⑦推薦書 (様式はホームページへ掲載) <信州大学繊維学部卒業見込者は提出不要> 本学部卒業見込者は推薦特別枠該当の有無を指導教員に確認して下さい。 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)、学科長又は指導教員が作成し、厳封したものを提出。	該当者	—
⑧外部英語テスト公式認定証 (詳細は5-2 入学者選抜方法等の欄外に記載) 応用生物科学分野を志望する方は、「TOEIC公式認定証」の原本を、化学・材料分野 ファイバー材料工学ユニットを志望する方は指定された外部英語テスト公式認定証を、必ず提出。原本は後日返却します。 その他分野・ユニットにおいても英語について換算を希望する方は「TOEIC公式認定証」の原本を提出。	—	該当者
⑨日本国籍を有しない方提出書類 <全員>パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)のコピーを提出。 <日本在住の方>在留カードのコピー(表裏両面) <本学以外の大学に在学している国費外国人留学生>大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出。	該当者	該当者

5. 試験場及び期日, 入学者選抜方法等

5-1 試験場及び期日

選抜区分	一般選抜(推薦特別枠)	一般選抜(一般枠)
試験日	平成29年7月3日(月)	平成29年8月22日(火)
試験場	上田キャンパス(信州大学繊維学部 上田市常田3-15-1)	

5-2 入学者選抜方法等

入学者の選抜は筆記試験、面接試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(1) 推薦特別枠

実施分野・ユニット	時間	選抜方法
全分野・全ユニット	10:00～	面接試験

(2) 一般枠

実施分野	ユニット	試験科目	時間	選抜方法等	備考
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	外国語科目	10:00 ～10:30	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	* 辞書持込不可 * TOEIC L&R のスコア換算の場合(注)参照
			10:40 ～12:00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 (科学記事等の読解力と和訳、専門基礎に関連する問題)	* 英和辞典(1冊)持込可

	感性工学	専門科目	13：30～	口述試験 ◎希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*卒業研究又は希望する研究課題の発表については、7分間程度のプレゼンテーションを課します。
		外国語科目	10：00～10：30	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	*辞書持込不可 *TOEIC L&R のスコア換算の場合(注)参照
			10：40～12：00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 (科学記事等の読解力と和訳、専門基礎に関連する問題)	*辞書持込不可
		専門科目	13：30～	口述試験 ◎卒業研究(創作を含む)又は希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*卒業研究又は希望研究課題の発表については、パワーポイント(4～5枚程度)の説明資料を用意し、10分間以内で説明してください
機械・ロボット学	—	外国語科目	10：00～11：30	筆記試験 ◎英語(科学記事程度の英文の読解力について試験)	*英和辞典(1冊)持込可 *TOEIC L&R のスコア換算の場合(注)参照
		専門科目	13：00～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(材料力学、機械力学、熱力学、制御工学から2科目選択) ◎その他の一般的事項の試問	
化学・材料	ファイバー材料工学	外国語科目	—	◎英語 外部英語テストスコアで評価	*外部英語テストのスコアについて(注)参照
		面接票記入	10：45～11：30	—	
		専門科目	13：00～14：30	筆記試験 ◎化学基礎(4科目から3科目選択) ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ・化学工学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)と定規を持参してください。
		面接	14：40～	—	
化学・材料	機能高分子学	外国語科目	10：00～11：15	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可 *TOEIC L&R のスコア換算の場合(注)参照
		専門科目	13：00～16：25	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎機能高分子学ユニット専門 (下記5科目から2問ずつ出題される10問のうち6問を選択解答) ・高分子合成 ・高分子物性 ・生物化学 ・物理化学 ・有機化学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)を持参してください。
		面接	16：35～	—	

	応用分子化学	外国語科目	10:00 ～10:45	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可 *TOEIC L&Rのスコア換算の場合(注)参照
		専門科目	13:00 ～16:00	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎応用分子化学ユニット専門 ・有機化学 ・物理化学 ・高分子化学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)を持参してください。
		面接	16:10	—	
応用生物科学	—	外国語科目		◎英語 TOEIC L&R スコアで評価	
		専門科目	10:00 ～12:00	筆記試験 ◎応用生物科学基礎科目(各関連分野から出題 全問必答) 有機化学 生化学 分子生物学 細胞生物学	
		面接	13:00～	—	

※(注) ① ◎印は必須科目を示します。

② TOEIC テストは平成 28 年 8 月以降 TOEIC L&R テストに変更されました。TOEIC L&R は TOEIC テストを含みます。(TOEIC IP, カレッジ TOEIC を除く。以下同じ。)

③ 先進繊維・感性工学分野を志望する方のうち、分野が課す一般英語を受験する代わりに、TOEIC L&R のスコアを一般英語の試験の得点に換算することを選択することができます。また、機械・ロボット学分野、化学・材料分野(ファイバー材料工学ユニットを除く)を志望する方のうち、これらの分野が課す外国語科目(英語又は専門英語)を受験する代わりに TOEIC L&R のスコアを英語又は専門英語の試験の得点に換算することを選択できます。

換算する場合、当該 TOEIC L&R のスコアが 750 点以上の場合、得点を 100 点とみなします。

また、TOEIC L&R のスコアが 750 点未満の場合、次の換算式により得点を算出します。

但し、TOEIC L&R のスコアが 250 点未満の場合、得点を 0 点とみなします。

$$\text{換算式：} Y = (X - 500) / 5 + 50$$

注) X : TOEIC L&R のスコア Y : 得点(満点を 100 点とした換算点)

④ 応用生物科学分野は外国語科目の試験を行わず、TOEIC L&R のスコアを評価点とします。

⑤ TOEIC L&R のスコアは、平成 27 年 4 月 1 日以降に実施されたテストのものに限ります。

⑥ 化学・材料分野 ファイバー材料工学ユニットが指定する外部英語テストは、TOEIC L&R, TOEFL-iBT, TOEFL-PBT とし、スコアシートは、平成 23 年 4 月 1 日以降に実施されたテストのものを有効とします。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には合格通知書を送付します。電話やメールによる可否の問い合わせには応じられません。

選抜区分	一般選抜(推薦特別枠)	一般選抜(一般枠)
試験日	平成 29 年 7 月 3 日(月)	平成 29 年 8 月 22 日(火)
合格発表日時	平成 29 年 7 月 13 日(木) 16 時	平成 29 年 8 月 30 日(水) 16 時

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は、以下の期日までに、総合理工学研究科長あて「入学確約書」（用紙は合格通知書と併せて送付します。）を「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に提出してください。

一般選抜（推薦特別枠）、一般選抜（一般枠）：平成 29 年 9 月 15 日（金）17 時

8. 入学手続及び納付金

入学手続に必要な書類等は、入学確約書を提出した方に対して平成 30 年 2 月中旬に送付します。合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 5 日（月）～平成 30 年 3 月 9 日（金）

持参による場合は 9 時から 17 時まで（12 時から 13 時を除く。）とします。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 9 日（金）17 時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期） 267,900 円（後期） 267,900 円

（注）金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

9. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学定検料返還手続）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

(5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(6) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。

(7) 筆記試験には、筆記用具を携帯してください。

(8) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。

(9) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。

(10) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

(11) 本研究科（修士課程）における次のアからオまでの選抜試験は、それぞれ別の選抜試験ですが、試験日が同一（平成29年8月22日（火））のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。

ア 平成30年度4月入学 一般選抜（一般枠）〔繊維学専攻〕

イ 平成30年度4月入学 外国人留学生特別選抜〔繊維学専攻〕

ウ 平成29年度10月入学 一般選抜（一般枠）〔繊維学専攻〕

エ 平成29年度10月入学 外国人留学生特別選抜〔繊維学専攻〕

オ 平成29年度10月入学 社会人特別選抜〔繊維学専攻〕

※ なお、平成30年度4月入学、平成29年度10月入学 大学院総合理工学研究科 生命医工学専攻(上田キャンパス)についても試験日が同一です。詳細は生命医工学専攻の募集要項をご覧ください。

10. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望する方は、事前に当該教育研究分野の教員に照会してください。

11. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成29年5月29日（月）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野(ユニット)、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

詳細等、提出する書面の様式等については、本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html)

12. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各分野（ユニット）の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

Graduate School of Science and Technology,
Shinshu University
(Master's Program)
[Foreign Student Special Selection]

1. Number of Students to be Accepted

Division	Number of Students to be Accepted
Advanced Textile and Kansei Engineering Mechanical Engineering and Robotics Chemistry and Materials Applied Biology	A few students

2. Application Qualifications

Applicants who do not have Japanese citizenship, according to the Immigration Control and Refugee Recognition Act, who have resident status that would not prevent entrance into the graduate school or who can obtain the appropriate status after entering into the graduate school, and who fall into any one of the following categories:

- (1) Applicants who have completed a 16-year program of school education in a country other than Japan, or who are expected to complete such a program by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 2)
- (2) Applicants who have completed or are expected to complete a 16-year program of school education in Japan through distance education conducted by a school in a country other than Japan by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 3)
- (3) Applicants who have completed or are expected to complete a program of study of a foreign school given in Japan by March 2018, which has been designated as the equivalent of a foreign university. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 4)
- (4) Applicants who have been conferred a degree equivalent to a bachelor's degree by completing a three-year or more program of school education in a foreign university or institute by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 4-2)
- (5) Applicants, in an individual admission qualification screening by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University, who are deemed to have academic capabilities equal to or greater than a person having graduated from a university, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 8)

<ATTENTION>

- 1: Foreign national applicants who have graduated or are expected to graduate from a Japanese university (required minimum term of study: 4 years) are not eligible for this Selection but they must apply for the General Selection. However, the international students with Japanese Government Scholarship (*Monbukagakusho*: MEXT) may apply for Foreign Student Special Selection.
- 2: Applicants who have graduated or are expected to graduate from a foreign university, including those who have received or are expected to receive a bachelor degree from a foreign university must contact Admission Office in advance in order to confirm their qualifications. Admission Application Form, certificate of (expected) graduation, and official transcript must be submitted to us by 5:00 p.m., May 29, 2017 after contacting us (f-master@shinshu-u.ac.jp).

信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程)

[外国人留学生特別選抜]

1. 募 集 人 員

分 野 名	募 集 人 員
先進繊維・感性工学	若 干 人
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	

2. 出 願 資 格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第2号）
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第3号）
- (3) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第4号）
- (4) 平成30年3月までに外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方又は授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方（施行規則第155条第1項第8号）

【注意事項】

- 1：日本国籍を有しない方で、日本の大学（修業年限4年以上）を卒業した方（卒業見込みの方を含む。）は、外国人留学生特別選抜の対象とはならず一般選抜の対象として取り扱います。ただし、国費外国人留学生は外国人留学生特別選抜の対象として取り扱います。
- 2：外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は、事前に入試事務室（f-master@shinshu-u.ac.jp）へ、入学志願票、卒業（見込）証明書及び成績証明書を平成29年5月29日(月)17時までに提出して下さい。

3. Admission Qualification Screening

Those who apply to (5) in 2. Application Qualifications will be required to undergo an admission qualification screening, as defined below:

Applicants falling into category (5) are “applicants who have graduated from a junior college, technical college, vocational college or other type of school, or have completed training at a similar educational facility, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2018.”

(1) Application documents for admission qualification screening

Required Documents	Notes
Admission Qualification Screening Report	Fill in the required information in the forms download from our website. http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/graduate/abroad.html
Certificate of (Expected) Graduation, Official Transcripts	If applicants’ final academic background is a junior college, technical college, vocational college, or other educational institutions, they must submit an official transcript with an official signature of the president of the junior college or the head of the school from which they graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Additionally, if an applicant has ever enrolled at the university, he or she must submit an official transcript with an official signature of the president of the university or the dean of faculty of the university enrolled in. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Applicants who have ever enrolled in Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the University.
Academic history, record of past activities, and work experience	Submit a record (specific, but in any format) regarding academic history, record of past activities, work experience, etc. (hereafter referred to as "Academic history, etc.""). The followings (①-④) are examples of items that may be included in Academic history, etc. Please attach any published text, thesis, or reports related to academic history if you have. ① Academic record from junior college, technical college, etc. ② Work experience in research or educational institutions, companies, etc. ③ Experience in activities with international organizations, etc., overseas, and acquisition of a level of language skills appropriate to such activities ④ Work experience in computer software development, etc.
Self-addressed envelope (for use in delivering results of Admission Qualification Screening)	Clearly write your name, address, and zip code in block letters on No.3 Envelope (12cm × 23.5cm), and affix an 82 yen stamp. Overseas residents are not required to submit it.

(2) Filing of Admission Qualification Screening Application documents

Term for receipt of admission qualification screening report and other documents	Notification of results of admission qualification screening	Where to submit documents
From June 5, 2017 (Mon.) to June 9, 2017 (Fri.) (Documents submitted by mail must arrive no later than June 9)	June 27, 2017 (Tue.)	Admission Office of Graduate School of Science and Technology, Shinshu University 3-15-1 Tokida, Ueda, Nagano 386-8567 Japan Phone: +81 268 21 5304

*Applications will be accepted between 9:00 a.m. and 5:00 p.m. (Lunch Break: 12:00 p.m. to 1:00 p.m.)

*Mailed applications must be received by June 9 (Fri.) at 5:00 p.m. to be valid.

*When submitting application documents and materials by mail, please send via EMS (Express Mail Service) or other express courier services after writing clearly in red “Enclosed: documents for Admission Qualification Screening for Graduate School of Science and Technology (Master’s Program)” on the front of an envelope.

* Overseas residents will be notified of the result of admission qualification screening by e-mail.

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(5)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(5)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で、平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/graduate/abroad.html
卒業又は修了証明書 成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学に在学していた方は不要）を併せて提出してください。
学習歴、活動歴、 実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は、添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、82円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。(海外在住者は不要です。)

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知日	書類提出先
平成29年6月5日(月)から 平成29年6月9日(金)まで 17時(必着)	平成29年6月27日(火)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時を除く。)とします。
- * 郵送の場合は、6月9日(金)17時までに到着したものを受け付けます。
- * 申請書類等を郵送する場合は簡易書留速達郵便等とし、封筒の表に「大学院修士課程外国人留学生入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。
- * 海外在住者は入学資格審査結果をメールにて通知します。

4. Application Procedures

(1) Filing period of application documents and where to file

Filing period for application documents	Address for submission
From July 18, 2017 (Tue.) to July 25, 2017 (Tue.) (Documents must arrive no later than July 25)	Admission Office of Graduate School of Science and Technology, Shinshu University 3-15-1 Tokida, Ueda, Nagano 386-8567 Japan Phone: +81 268 21 5304

*Applications will be accepted between 9:00 a.m. and 5:00 p.m. (Lunch Break: 12:00 p.m. to 1:00 p.m.) The office is closed on Saturday and Sunday.

*Mailed applications must be received by July 25 (Tue.) at 5:00 p.m. to be valid.

(2) Note about submission of applications

*When submitting application documents and materials by mail, please send via EMS (Express Mail Service) or other express courier services after writing clearly in red “Enclosed: documents for Admission Application for Graduate School of Science and Technology (Master’s Program)” on the front of an envelope.

(3) Application Documents

Application Documents	Notes
① Admission Application Form ② Examination Card	Fill in the required information in the form download from our website. Attach a photo (4cm×3cm, full-facing upper body, no hat, no background, taken within three months of application, your name written on backside) in the space indicated. *As we will return your Examination Card to you by email at a later date, fill in your email address clearly capable of surely receiving. (If you would like not to receive your Examination Card by email, submit us a self-addressed envelope as described in ⑤.)
③ Certificate of (Expected) Graduation ④ Official Transcripts	Issued by the president of the university or dean of the relevant faculty (head of the institution if not a university) the applicant graduated from and submitted in a sealed envelope. The applicant who has transferred from other schools must also submit a transcript at the school in the same manner to which he or she belonged before transferring. (Note) Submission is not required for those who have undergone the admission qualification screening.
⑤ Payment Verification Form (Form A) [For residents in Japan]	a) Pay the application fee of 30,000 yen by electronic funds transfer from a financial institution using the deposit request form (Form C) attached to these application guidelines or or you may download from our website from July 10, 2017 through July 25, 2017. Handling fee will be required to process the deposit. Deposits made from Japan Post Bank will not be accepted. Do not use ATMs (automated teller machines), mobile phones, or computers for this transaction. b) When the transaction request is completed, check that the payment verification form (Form A) and the receipt (Form B) returned to you have the receipt marks of the financial institution stamped in the corresponding columns of both forms. Then, submit the payment verification form (Form A). Only the form stamped by the application deadline date will be accepted. Be sure to check the service window hours of your financial institution to meet the deadline. c) Only those who will be submitting their application documents directly to the Admission office on the final day of the filing period and who are unable to deposit the application fee by the closing time of financial institutions on the application deadline date may pay the fee in cash directly in person. (Note) If the applicant is a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship student at the time of the application, he or she DOES NOT need to pay the application fee.

4. 出 願 手 続

(1) 出願期間及び書類提出先等

出願期間	書類提出先
平成 29 年 7 月 18 日 (火) から 平成 29 年 7 月 25 日 (火) まで 17 時 (必着)	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は 9 時から 17 時まで (12 時から 13 時を除く。) とし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

* 郵送の場合は 7 月 25 日 (火) 17 時までに到着したものを受け付けます。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は簡易書留速達郵便等とし、封筒の表に『大学院修士課程外国人留学生入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出願書類等	備考
①入 学 志 願 票 ②受 験 票	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください 出願前 3 か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真 (縦 4 cm×横 3 cm) を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。 ※受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取るアドレスを入学志願表にはっきりと記載してください。(メールでの受験票送付を希望しない場合には⑤の受験票送付用封筒を提出ください。)
③卒業 (見込) 証明書 ④成績証明書	出身大学等の学長又は学部長 (大学以外は出身学校長) が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
⑤入学検定料納付 確 認 書 (A 票) 〔日本在住者〕	(ア) 入学検定料 30,000 円をホームページ掲載の様式をダウンロードして使用し、平成 29 年 7 月 10 日から平成 29 年 7 月 25 日までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振り込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局 (ゆうちょ銀行) からの振り込みはできません。また、ATM (現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 (イ) 振り込み後、納付確認書 (A 票) 及び領収書 (B 票) を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書 (A 票) を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄には、出願期間最終日までの日付の収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 (ウ) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振り込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。

<p>⑥ Payment Method of Application Fee [For residents overseas]</p>	<p>Pay the application fee of 30,000 yen by one of the following ways, Credit Card or Bank Transfer. Fill in Payment Method of Application Fee form and submit it with other application documents by EMS (Express Mail Service) or other express courier services.</p> <p>a) Credit Card We accept VISA and MasterCard only. The cardholder's name must match the applicant's name. Please fill in Type of Credit Card, Credit Card Number, Card Holder's Name, and Expiration Date in the form of Payment Method of Application Fee and submit it. The card information will be verified.</p> <p>b) Bank Transfer (May 29, 2017 - June 9, 2017) [Name of Bank] Mizuho Bank [Name of Branch] Matsumoto [Account Type] Ordinary (Savings) [Account Number] 1752813 [Account Holder's Name] Shinshu University, National University Corporation [Account Holder's Address] 2-5-8 Chuo, Matsumotoshi, Nagano 390-0811 (zip code) Japan [Account Holder's Phone] +81-(0)263-32-2715</p> <p>Please fill in Payer's Full Name, Relation to Applicant, Name of Bank requested bank transfer, Account Number, Branch Name, and Payment Date in the form of Payment Method of Application Fee and submit it with a photocopy of the transfer slip.</p> <p>(Note 1) "Remittance charge" and an additional service fee will be charged for the payment. (Note 2) When paying by bank transfer from overseas, an extra "handling fee" will be deducted from the paid amount. If the correct amount is not transferred to the payee's account, the applicant will be considered to have failed to make the payment. (Note 3) Applicants shall be liable for all the fees and charges. If the responsibility of paying "handling fee" is not placed on a payer (applicant), the applicant will be considered to have failed to make the payment.</p>
<p>⑦ Self-addressed envelope for use in forwarding Examination Card</p>	<p>Clearly write your name, address, and zip code in block letters on No. 3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix 362 yen stamp (including express delivery charges). (If you would like not to receive your Examination Card by email, submit us a self-addressed envelope.)</p>
<p>⑧ Other</p>	<p>a) Applicants who do not possess Japanese citizenship are requested to submit a photocopy of the pages in your passport showing the photo of your face and your nationality. In addition, applicants who will submit their application from within Japan, please submit a photocopy of the attached passport page showing the most current stamp of status of residence and period of stay or a photocopy of the residence card.</p> <p>b) Japanese government (Monbukagakusho) scholarship students, who are enrolled in universities other than Shinshu University, please submit a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship student certification issued by your university.</p>

* Fill in the required information and print out after downloading the application documents from our website and save them to your computer.

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/english/admissions/foreign.html>

*Application forms may be filled out by hand.

5. Selection Method, Test Venue, and Date

Selection of successful applicants will be conducted based on a combination of an interview (oral examination) and the transcript(s) of the applicant's graduated university.

Examination Date: August 22, 2017 (Tue.)

Examination Venue: Ueda Campus (Faculty of Textile Science and Technology, Shinshu University
3-15-1 Tokida, Ueda City)

<p>⑥入学検定料支払方法申込書 〔海外在住の外国人の方〕</p>	<p>入学検定料 30,000 円をクレジットカードまたは銀行振込のいずれかの方法により、納入してください。また、入学検定料支払い方法申込書に必要事項を記入のうえ、他の書類と共に EMS 等により提出してください。</p> <p>(ア)クレジットカード決済 志願者本人名義の VISA 又は MasterCard に限ります。この方法を選択する方は、入学検定料支払申込書に、使用するカードのタイプ、カードの名義名、カードの有効期限、カード番号を記入して提出してください。入試事務室でカード情報の照会をいたします。</p> <p>(イ)銀行振込(平成 29 年 5 月 29 日から平成 29 年 6 月 9 日までの間) 〔振込先銀行〕みずほ銀行、松本支店 〔口座の種類〕普通 〔口座番号〕1752813 〔口座名〕国立大学法人信州大学 〔銀行の住所〕〒390-0811 長野県松本市中央 2-5-8 〔電話番号〕0263-32-2715</p> <p>この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、振込人氏名、志願者との間柄、払込元銀行、口座番号、支店名、振込期日を記入し、振込明細書のコピーを提出してください。</p> <p>(注 1) 振込みには別途「送金手数料」が必要となります。 (注 2) 日本国外から振込む場合は「日本国内取引手数料」が必要となります。 (注 3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなされませんのでご注意ください。</p>
<p>⑦受験票送付用封筒</p>	<p>長形 3 号 (12 cm×23.5 cm) の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分 (速達料を含む。) の切手を貼ってください。 (日本国外から出願される方は不要です。メールでの受験票送付を希望しない場合には提出してください。)</p>
<p>⑧その他</p>	<p>(ア)日本国籍を有しない方は、パスポートの顔写真のページの (国籍が明記されているページを含む。) コピーを提出してください。また、日本国内から出願される方は、併せて最新在留資格・期間の証印添付のページ、又は在留カードのコピーを提出してください。 (イ)本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出してください。</p>

* 出願に必要な様式はホームページよりダウンロードし、パソコンに保存してから必要事項を入力後、印刷してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/english/admissions/foreign.html>

* 出願書類は手書きでも構いません。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、面接試験 (口述試験) 及び出身大学等の成績証明書の結果を総合して行います。

試験日: 平成 29 年 8 月 22 日 (火)

試験場: 上田キャンパス (信州大学繊維学部 上田市常田 3-15-1)

Division	Unit	Starting Time	Testing Methods	Note
Advanced Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	1:00 pm	Interview (oral examination)	The test will be conducted in the form of an interview (oral examination), and will entail questions relating to specialized knowledge as well as a presentation on the research theme the examinees desired. * Details are shown in the table below.
	Kansei Engineering	1:30 pm		
Mechanical Engineering and Robotics	—	1:00 pm		
Chemistry and Materials	Fiber Materials Engineering	2:40 pm		
	Functional Polymer Science	4:35 pm		
	Applied Molecular Chemistry	4:10 pm		
Applied Biology	—	1:00 pm		

Division	Unit	Testing Methods Interview (oral examination)
Advanced Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	Presentations shall include preparation of about 4-5 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Kansei Engineering	
Mechanical Engineering and Robotics	—	Presentations shall be approximately 10 minutes long, and shall use PowerPoint (PP). Please prepare 15 copies of a research outline in Japanese (four A4 size pages including diagrams).
Chemistry and Materials	Fiber Materials Engineering	Presentations shall include preparation of about 4-5 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Functional Polymer Science	
	Applied Molecular Chemistry	
Applied Biology	—	Presentations shall include preparation of about 5-6 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.

6. Announcement of Successful Applicants

Information regarding successful applicants will be posted on the campus bulletin board and our Website on the following date. Successful applicants will also be notified in writing by mail.

Any inquiries regarding the selection result by telephone or e-mail cannot be accepted.

August 30, 2017 (Wed.) at 4:00 p.m.

7. Acceptance of Offer

Successful applicants need to submit "Acceptance of Offer" addressed to Chairman of Graduate School of Science and Technology to the Admission Office by September 15, 2017. (A form of Acceptance of Offer will be sent along with Letter of Acceptance.)

8. Admission Procedures and Payments

The necessary documents for enrollment procedure will be sent to those who have submitted the "Acceptance of Offer" in the middle of February, 2018.

Successful applicants are requested to submit the required documents within the term for admission procedures, and to make the payments as specified.

(1) Term for Admission Procedures

March 5, 2018 (Mon.) - March 9, 2018 (Fri.)

9:00 a.m. - 5:00 p.m. (Lunch Break : 12:00 p.m. to 1:00 p.m.)

Documents submitted by mail must arrive no later than 5:00 p.m., March 9, 2018 (Fri.).

分野名	ユニット名	開始時間	検査方法	試験科目	内容
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	13:00	口述試験	面接試験 (口述試験)	専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。 (注) 詳細は次表のとおり
	感性工学	13:30			
機械・ロボット学	—	13:00			
化学・材料	ファイバー材料工学	14:40			
	機能高分子学	16:35			
	応用分子化学	16:10			
応用生物科学	—	13:00			

分野名	ユニット名	口述試験の詳細
先進繊維・感性工学	先進繊維工学 感性工学	プレゼンテーションについては、パワーポイント(4~5枚程度)の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
機械・ロボット学	—	プレゼンテーションについては、パワーポイントによる10分間程度のA4版、4ページ図表入りの研究概要(日本語)を15部用意すること及び日本語による試問を課します。
化学・材料	ファイバー材料工学 機能高分子学 応用分子化学	プレゼンテーションについては、パワーポイント(4~5枚程度)の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
応用生物科学	—	プレゼンテーションについては、パワーポイント(5~6枚程度)の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には合格通知書を送付します。

電話やメールによる合否の問い合わせには応じられません。

平成29年8月30日(水)16時

7. 入学確約書

選抜試験の合格者は、平成29年9月15日(金)までに、総合理工学研究科長あての「入学確約書」(用紙は合格通知書と併せて送付します。)を入試事務室に提出して下さい。

8. 入学手続及び納付金

入学手続に必要な書類等は、入学確約書を提出した方に対して平成30年2月中旬に送付します。合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成30年3月5日(月)～平成30年3月9日(金)

持参による場合は9時から17時まで(12時から13時を除く。)とします。

郵送による場合は平成30年3月9日(金)17時までに必着とします。

(2) Place for Admission Procedures

See “Address submissions to” column in “4. Application procedures.”

(3) Payment of Fees for Admission

① Fees

A. Admissions Fee 282,000 yen

B. Tuition (first semester) 267,900 yen (second semester) 267,900 yen

Note: The fees listed above are the current amounts as of April 2017. Any amendments to rules regarding admissions fee and tuition will take effect immediately and be applied to entering students and as well as students already enrolled in regular course studies. Information concerning the fees to be paid and the methods of payment will be sent together with the admission documents.

② Admissions fees paid cannot be refunded under any circumstances.

③ For students with severe difficulty in paying the admission fee and/or tuition, exemption/collection postponement/monthly installment programs are available. (Monthly installment program can be applied to only tuition.)

(4) Notes regarding the Admission Registration Procedures

① Once you have received the documents for admissions registration, please complete the procedures as early as possible.

② If the admissions registration procedures are not completed by the admissions registration deadline, it will be assumed that admission to the university has been forfeited.

③ If successful applicants fail to fulfill the prerequisites Shinshu University established, the enrollment will not be allowed.

(5) Documents to be Submitted

All necessary documents to be submitted such as a written oath form will be sent with other admission documents.

9. Notes regarding Examinations and Application Procedures

(1) Applications will not be accepted unless all required documents are submitted.

(2) Documents cannot be changed after application procedures have begun.

(3) Application documents will not be returned under any circumstances after receipt.

(4) Application fees will not be refunded under any circumstances after receipt of application documents. However, full or part of application fees will be refunded upon request of applicants if applicants have inappropriately overpaid application fees or they did not apply after having paid application fees (i.e. application documents were not submitted or application was not accepted). In case of overpayment, only the overpaid amount can be refunded. For details of refund procedures, please visit Admission page of Shinshu University website (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html).

(5) Successful applications will be withdrawn in the event that any information included in submitted documents is found to have been falsified.

(6) Please bring the following items for the test: Examination Card, writing implements, and materials for presentation.

(7) If there are any changes of your contact information after submitting your application, immediately notify the Admission Office of “4. Application Procedures”.

(8) Those holding military status or who are affiliated with the military are not eligible to apply to or attend the university. At the time of application, those with military histories may be asked to provide a proof of forfeiture of their military status and/or affiliation with the military.

(9) Although the selection exams A to E below for the Graduate School of Science and Technology (Master’s Program) will be given on the same day (August 22, 2017 (Tue.)), they are separate exams and applicants must choose to take only one of them.

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

（注）金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な誓約書等提出すべき書類については、入学手続書類送付時に同封します。

9. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学検定料返還手続）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

(5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(6) 試験時の携帯品は、受験票及び筆記用具、プレゼンテーション資料とします。

(7) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に、届け出てください。

(8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学をすることはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

(9) 本研究科（修士課程）における次のアからオまでの選抜試験は、それぞれ別の選抜試験ですが、試験日が同一（平成 29 年 8 月 22 日（火））のため、受験生はいずれか 1 つの選抜試験を受験してください。

- A. April 2018 Admission General Selection (General Quota) [Department of Textile Science and Technology]
 - B. April 2018 Admission Foreign Student Special Selection [Department of Textile Science and Technology]
 - C. October 2017 Admission General Selection (General Quota) [Department of Textile Science and Technology]
 - D. October 2017 Admission Foreign Student Special Selection [Department of Textile Science and Technology]
 - E. October 2017 Admission Working Student Special Selection [Department of Textile Science and Technology]
- * April 2018 Admission and October 2017 Admission for Department of Biomedical Engineering (Ueda Campus), the Graduate School of Science and Technology will also be given on the same day. Please refer to the application guidelines of Department of Biomedical Engineering for details.

10. Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

If disabled applicants to our Master's Program under these application guidelines wish to have special consideration on the examination and to study in school, please consult us in writing including contents mentioned below. In that case, please submit a document to the Admission Office (see "Address for submission" of "4. Application Procedures") by 5:00 p.m., Monday May 29, 2017 after obtaining an approval from your desired advisor. Please describe the followings in the document: Division (unit) you wish to apply for, type and degree of disability, requesting matters that require special consideration on examination and study, aspects of daily life, etc. We may also request you to submit a document that describes your degree of disability (e.g. a copy of identification booklet for the physically disabled or doctor's medical certificate). For details of the document to submit, please visit Admission page of Shinshu University website (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html).

11. Other

(1) Certification of completion and conferment of degrees

Students who have been registered with the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University (Master's Program) for two years or more, have acquired 30 credits or more in the subjects specified for each Division (unit), and furthermore who have passed the screening for an academic thesis as well as the final examinations, shall be conferred with a master's degree (Engineering or Agriculture).

Division	The degree granted
Advanced Textile and Kansei Engineering	Master of Engineering
Mechanical Engineering and Robotics	
Chemistry and Materials	
Applied Biology	Master of Agriculture

(2) For further information regarding entrance examinations, please contact our office indicated in the "Address for submission" column of "4. Application Procedures".

(3) Status of Residence

Those with residential status other than that of "college student" should apply for a change of residential status to "college student" immediately following the completion of admission procedures, unless they have special circumstances.

- ア 平成 30 年度 4 月入学 一般選抜（一般枠）〔繊維学専攻〕
- イ 平成 30 年度 4 月入学 外国人留学生特別選抜〔繊維学専攻〕
- ウ 平成 29 年度 10 月入学 一般選抜（一般枠）〔繊維学専攻〕
- エ 平成 29 年度 10 月入学 外国人留学生特別選抜〔繊維学専攻〕
- オ 平成 29 年度 10 月入学 社会人特別選抜〔繊維学専攻〕

※ なお、平成 30 年度 4 月入学，平成 29 年度 10 月入学 大学院総合理工学研究科 生命医工学専攻(上田キャンパス)についても試験日が同一です。詳細は生命医工学専攻の募集要項をご覧ください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成 29 年 5 月 29 日（月）17 時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野（ユニット），障害等の内容・程度，受験上・修学上配慮を希望する事項，日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し，医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

詳細等，提出する書面の様式等については，本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

11. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に 2 年以上在学し，各分野（ユニット）の所定科目について 30 単位以上を修得し，かつ，学位論文の審査及び最終試験に合格した者には，修士の学位（工学，農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

(3) 在留資格について

入学した時点において在留資格が「留学」以外の方は，特別な事情がない限り，入学後すみやかに「留学」に在留資格の変更をしてください。

修士課程概要

〔繊維学専攻〕

分野名	ユニット名	内 容
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	天然及び合成高分子の構造と物性。高含水・高弾性ゲル及び高弾性エンジニアリングプラスチックの構造と繊維化 繊維及び繊維集合体である糸・布の加工過程の解析と計算機シミュレーション、画像処理による布の表面構造の解析
		繊維生成過程に関わる統計理論の構築とその応用 動的システムの数学的モデルとその解析，特に特徴抽出機能及びパターン認識機能を持つ並列分散ネットワークの設計開発
		ファイバオプティクスによる物理量と化学量センサ・レーザ光による目視検査システムの開発，応用，繊維・工業製品の快適性の計測と人間工学の応用による解析
	感性工学	人が外界から情報を取得するメカニズムを分子，遺伝子，タンパク質，細胞，神経活動，脳，生体反応のレベルで解明し，感性の成立過程を理解し，製品に生かすべき感性の計測手法を開発するための教育と研究
		感性の文化的背景を組み込んで，感性の定量的表現を行い，色感，触感，存在感，生き生き感など，様々な感性の相関を探り，感性を総合的にとらえ，表現する方法を情報処理技術を駆使して確立するための教育と研究
		感性を製品に生かし，表現する方法を編み出し，感性の生きた製品を作り上げる技術を開発し，感性製品が人の手に渡りやすくする流通手段を確立するための教育と研究
機械・ロボット学	—	繊維及び粒子強化複合材料・構造体の設計と応用化技術，傾斜機能・シナジ機能材料の創製と評価，破壊と寿命予測，微視・巨視相関解析，環境応答性とリサイクル技術，知能材料とスマート構造体の開発，ナノテクノロジーによる機能発現（遮音機能，振動減衰機能，自己修復機能等々），ナノファイバーの創成と応用，カーボンナノチューブの振動・液体輸送解析
	—	各種ロボットの開発（月面探査用ロボットおよび軟弱地盤走行車輪，搾乳ロボット，超伝導織機，手紡ぎロボット，身障者リハビリシステムなど），計測と制御技術（柔軟物の高機能ハンドリングと運動制御など），新世代自動車システム開発（ソーラーカー，燃料電池カー，フォーミュラカーなど），小型ヘリコプターの開発と飛行制御
	—	環境浄化技術の開発，二重拡散対流の流動と伝熱，吸収式ヒートポンプにおける吸収促進技術，熱流体数値解析，熱物性値の簡易測定法，エネルギー工学および各種先端技術における伝熱制御，流れの可視化技術，凝縮，相変化を伴う熱流動，二相流
化学・材料	ファイバー材料工学	超微粒子・薄膜・繊維・ファインセラミックスなどの形態制御と機能設計，燃料電池・キャパシタ・太陽電池などエネルギー材料の開発，電子・光・触媒・生物などが関与する新しい機能材料の創出，新しい製造プロセス・装置の開発，システムの評価手法の確立
		数理的手法および実験による各種材料の物性解明，量子効果をはじめとする物性に関する複雑な現象の体系化，電磁波利用による物性と応用研究，繊維・高分子・無機-有機ハイブリッド材料の開発と物性解明と応用，界面設計による新規材料の創出と物性解明
	機能高分子学	DNAアプタマーを用いたバイオセンシング技術の開発，タンパク質，多糖類などの天然高分子材料を素材として用いた生医学材料の開発，生物繊維原料タンパク質に関する生化学

化学・材料		超分子化学に基づく新規ゲル化剤や増粘剤の開発、ゲル化機構の解明、ゲル化剤・増粘剤の化粧品などへの応用、異種素材（ナノ材料）との組み合わせによる繊維の高性能化（高強度化）・高機能化（導電化、抗菌付与など）、イオンや物質の透過を制御する機能高分子膜・マイクロメタルテキスタイル・カーボンナノファブリックの開発と応用、薄型軽量燃料電池の開発
		化学分解性を有する環境低負荷型機能性有機材料の開発、光機能性有機材料の開発、低分子化合物の自己集合を利用した機能性材料の開発・機能評価・応用についての研究、戦略的分子設計に基づく高分子の精密合成・機能化、繊維化による構造形成を利用した高分子およびセラミックス機能材料の開発
		太陽電池等の電子材料に応用可能な新規液晶物質の合成と物性、特にディスコティック液晶物質のカラムナー相における自発的配向制御と有機薄膜太陽電池への応用、有機 EL や有機トランジスタ、有機太陽電池などの材料科学とデバイス応用に関する研究、糖類を構成要素とする超分子材料を用いた機能性材料の開発、多糖類由来ナノウィスカー（微結晶）をフィラーとして用いた複合材料の開発
	応用分子化学	金属酸化物ナノ材料の新規合成法の開発と機能性触媒としての応用に関する研究
		炭素材料の構造、物性、応用に関する研究
		ボラ型電解質やジェミニ界面活性剤の合成とそれらの染色助剤や廃液処理剤への応用、微視的環境プローブの開発、防縮加工羊毛の染色機構解明、還元酸化処理羊毛の構造評価と染色への影響解明
		機能性高分子微粒子を合理的に設計し、その合成技術を開発。また、得られるナノ粒子の構造評価、ならびに応用に向けた研究
		コロイダルシリカ、有機ポリマー系微粒子、ハイドロゲル系微粒子のフォトリソグラフィ結晶をめざしたコロイド結晶化技術の開発、ならびに、コロイド結晶の光学的性質の解明
		有機合成化学：新規有機反応の開発、生物活性物質の全合成、魚類フェロモンの構造活性相関の研究等
		分子設計にかかわる量子化学・計算化学の基礎理論や手法の展開、ならびにその応用に関する研究
		ナノカーボンの蓄電デバイス、吸着材料、発光材料への応用に関する研究
		高分子を用いた機能性膜材料やバリア膜の開発および高分子膜中の低分子の輸送特性の解明
		原子あるいは官能基の性質に着目した不斉有機触媒のデザインと合成。創出した新規触媒の高選択的官能基変換あるいは炭素炭素結合形成反応への応用
界面・コロイド化学のナノテク・バイオにわたる研究、磁気・半導体デバイスのモデル系となる粒子膜を基板上に作製する研究、関節部分の摩擦を軽減する潤滑膜の創製、モデル系での実験による糖尿病などの病気の原因解明		
印刷によるマイクロ化学チップ作製法の開発		
応用生物科学	—	
	環境化学分野（環境分析、毒性評価法および環境浄化法など）	
	ゲノム情報や遺伝子機能解析による植物の遺伝的改良の効率化	
	陸水生態学、環境衛生学。ヒトの健康と水環境の保全に関する研究	
	植物の二次代謝酵素・遺伝子機能の解析と代謝制御、物質生産等への応用	
	生体内タンパク質合成機構の解明及び有用タンパク質資源の探索・応用化	
	昆虫の季節的な発生可塑性の分子解析と応用技術の開発	
	細菌のバイオフィーム形成と表層ストレス応答機構の研究	
昆虫生体高分子の新しい利用技術の開発を目指した研究		
有用微生物の探索と利用、生物工学的手法を用いた有用菌株の分子育種		

応用生物学	枯草菌およびその類縁菌に関するゲノムレベルでの応用微生物学的研究
	哺乳動物における遺伝資源保存ならびに生殖工学技術に関する研究
	植物分子生物学に立脚した作物の形態や耐病性などの性質の改善
	食糧・エネルギー問題解決への貢献を目指した植物科学の基礎・応用研究
	家蚕・野蚕の遺伝資源の収集・保存と新規実用系統の育成に関する研究
	遺伝子工学を用いた、より役に立つ植物や微生物を作るための研究
	蛋白質工学（有用蛋白質開発応用）、構造生物学（蛋白質構造機能解析）
	昆虫の環境応答機構に関する分子生理学的研究
	家蚕や桑・棉など各種繊維動植物の生物機能を主に生化学的立場から解明
	核酸やタンパク質などの機能構造解析・相互作用のメカニズム解析と応用
	精子幹細胞の性質や機能を理解し制御する方法を開発し、男性不妊や精巣老化を克服する
	生物工学的手法を利用した生体材料の開発及び機能解析の研究

平成30年度 4月入学

2018 Academic Year (April Admission)

博士課程教育リーディングプログラム

Advanced Leading Graduate Program

「オンリーワン型」

Only One Type

[ファイバーリネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成]

Global Leader Program for Fiber Renaissance

履修生募集要項

Student Application Guidelines

[日本在住者用]

[For Residents in Japan]

本プログラムの履修を希望する方は、
総合理工学研究科出願書類と一緒に提出して下さい。

Students who wish to enroll in the Leading Program should submit their documentation along with the application documents for the Graduate School of Science and Technology.

〔日本在住者用〕

1. プログラムの概要

このプログラムは、「ファイバールネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成」を取組目標としています。繊維・ファイバーは衣料分野にとどまらず、建築・土木、航空機などの輸送体、電気・電子材料、健康・医療など、これら日本の産業基盤を支えている広範な分野と関連しています。繊維・ファイバー技術を他の先端分野技術と融合させるため、原料からプロセス、システム、評価までのすべての専門知識を備えるとともに、広く総合的な専門性を有し、広い科学技術的視野と国際感覚、コーディネート力、人間力を備えたグローバルリーダーを養成することを目指しています。

これにより、日本唯一の繊維学部から、物・人・情報の受発信基地としての"ハブ"機能を有する世界ナンバーワンの繊維系教育研究機関として発展することを目的としています。

体制

専攻等： 信州大学大学院総合理工学研究科（上田キャンパス）
繊維学専攻（先進繊維・感性工学分野，機械・ロボット学分野，化学・材料分野，応用生物科学分野）
生命医工学専攻（生体医工学分野）

信州大学大学院総合工学系研究科（平成 30 年 4 月改組計画中）
（上田キャンパス）

連携： 東京大学大学院，京都大学大学院，東京工業大学大学院，東京農工大学大学院，国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構，欧州繊維系大学連合（AUTEX），米：ノースカロライナ州立大学，英：マンチェスター大学，仏：国立繊維工芸工業高等学院（ENSAIT），独：ドレスデン工科大学，澳：ウィーン天然資源大学，中：香港理工大学，蘇州大学，印：インド工科大学，新：シンガポール国立大学

プログラム担当者： 信州大学所属教員 27 名，および他大学（在外大学を含む）教員 10 名

教育目的

ファイバー技術を用いた技術革新（ファイバールネッサンス）を進めるためには、ファイバー分野における国際的な新産業の動きをいち早くとらえ、専門的な知識と強いリーダーシップを持つ、人間力に優れた新たな人材が求められています。本プログラムでは、産業界で活躍する以下の能力を持ったグローバルリーダーを養成します。

- (1) 繊維・ファイバーに関する専門知識と応用力
- (2) 人類社会の諸課題とファイバー技術を結びつける俯瞰力
- (3) 異分野，異業種のグローバルな橋渡しにより新しい価値を創出できる能力
- (4) 基礎研究から応用研究，製品化・事業化研究までを繋ぐ能力
- (5) 先導的なプロジェクトマネジメント能力

プログラムの詳細はホームページでご確認ください。<http://www.shinshu-u.ac.jp/project/leading/>

2. 募集人員

研究科名	課程	専攻名（分野）	募集人員
総合理工学研究科	修士課程	<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野 <生命医工学専攻> 生体医工学分野（上田キャンパス）	平成30年4月入学： 10名程度

3. 履修対象者

本プログラムは5年一貫（博士前期課程2年，博士後期課程3年）のプログラムであり，申請できる者は，以下のとおりです。

<平成30年4月入学生対象>

(1) 平成30年4月信州大学大学院総合理工学研究科修士課程【繊維学専攻（先進繊維・感性工学分野，機械・ロボット学分野，化学・材料分野，応用生物科学分野）】【生命医工学専攻（生体医工学分野・上田キャンパス）】の推薦特別選抜，一般選抜及び外国人留学生特別選抜の出願者。

ただし，選抜試験に不合格になった者，または平成30年4月に入学することを辞退した者は履修することはできません。

(2) 募集開始時に総合理工学研究科（修士課程・上田キャンパス）1年次に在籍している学生。

4. 申請受付期間

<繊維学専攻：一般選抜（推薦特別枠），生命医工学専攻：推薦特別選抜出願者>

平成29年6月5日（月）から6月9日（金）まで（必着）

<繊維学専攻：一般選抜（一般枠），生命医工学専攻：一般選抜，

外国人留学生特別選抜出願者及び総合理工学研究科1年次生（繊維学専攻，生命医工学専攻）>

平成29年7月18日（火）から7月25日（火）まで（必着）

受付時間は，9時から12時まで及び13時から17時までとし，土曜日，日曜日は受け付けません。

なお，郵送の場合は，受付期間最終日の17時までに到着したものを受け付けます。

注意：外国の大学を卒業した（または見込みの）方，外国において学士の学位を取得した（または見込みの）方は，入学資格審査の前に信州大学大学院総合理工学研究科選抜試験における出願資格チェックを受ける必要があります。詳細は平成30年度（4月入学）学生募集要項をご覧ください。

出願資格チェック受付：平成29年5月29日（月）まで

5. 申請手続

履修希望者は、提出書類を所定の期日までに、該当する総合理工学研究科修士課程出願書類とともに（総合理工学研究科1年次生は除く。）提出してください。

(1) 書類提出先及び問い合わせ先

〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1

信州大学繊維学部内信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室

Tel : 0268-21-5304

Email : f-master@shinshu-u.ac.jp

(2) 提出書類

提出書類	書類作成上の注意
①志望調書	総合理工学研究科のホームページ「入試情報」掲載の、「博士課程教育リーディングプログラム志望調書」に必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php
②英語能力調書	直近の TOEIC, TOEFL(PBT/iBT), IELTS 及びそれと同等なもの のいずれか一つについて、スコア等の写しを提出してください。
③推薦状	平成30年3月までに外国の大学を修了し、志願する者は、所属する大学の学長、学部長あるいは指導教員の推薦状を提出してください。 総合理工学研究科のホームページ「入試情報」掲載の、「Letter of Recommendation」に必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php ※推薦状は発行機関から直接、入試事務室に送付してください。

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）に提出される出願書類のうち、入学志願票および成績証明書をプログラム履修生選考にも利用します。

6. 選考方法

選考は、書類選考と面接試問の結果を総合して行います。

なお面接試問は次により行います。

(1) 選考日：平成29年8月23日（水）（時間は追ってお知らせします。）

(2) 会場：信州大学繊維学部（会場は追ってお知らせします。）

(3) 方法：

区 分	科 目
面接試問	◎ 基礎科学分野の基礎学力試問 ◎ 英語能力に関する試問 ◎ 志願書調書に関する試問 ◎ その他一般的事項の試問

7. 選考結果発表

平成29年8月31日（木）本人あてに通知します。

8. 注意事項

- (1) 志望調書等の記載事項に記入漏れ，誤記のないようにしてください。
- (2) 本プログラム履修申請に対する検定料は不要です。（信州大学大学院総合理工学研究科の検定料は支払う必要があります。）